

1.

※ S E .. 雨

お兄さん。

おーい。

大丈夫？ ねえ、生きてる？

もう終電無くなるよ。

こんな所で寝てたら風邪ひきますよー。

《一呼吸おいて》

：ちよ、本当に大丈夫？
え？ なんて？

：やばい？

何？ なんの話？

※ S E .. 嘔吐

《慌てる》

え、あ、え？ わ、ちょっとちよつと…。

《一呼吸おいて》

あーあ。

また盛大に吐いたね…。

※ S E .. 衣ずれ（背中を撫でる）

大丈夫？ まだ出る？

もう全部吐いてすつきりしたらいいよ。
ほら、ゲーゲーしやん。

※ S E .. 嘔吐

《一呼吸おいて》

すつきりした?
うわ。顔真っ青。
歩ける?

ああもう、フラフラじやん…。

仕方ないなあ…。

ほら、肩貸してあげるから。

よいしょっと。

あんまり体重かけないでよね。

うん、ちよっとだから、頑張つて。

うちすぐ近くなの。

《5秒沈黙》

※S E・扉の音

《フェラ 先端を拙く舐める》

ん…くちゅ…あむ…くちゅ…ん…ん…れろれろ…。

《口に含んだ風の話し方で←》

あ、起きた?

お兄さん?

おーい。

まだ寝ぼけてる。

え? なんて?

ごめんもう一回。

まみ?

《笑いながら》

誰それ? 違うよ、私は瑠璃っていうの。

じゅりじやないよ。

る、り。

もしもし?

聞こえてる?

《口に含んだ風の話し方で→》

《フェラ 全体を往復》

じゅぼ…んう、じゅぼじゅぼ…はう…じゅぼ…んう。

《口に含んだ風の話し方で←》

ふふつ。

まあいいよその人でも。

誰？ お兄さんの恋人？

ふうん、振られたんだ。

どうして？

え、浮気？

お兄さんが？

そつか、向こうが浮気したんだ。

だよね、お兄さんはそんな感じしないし。

付き合つたばかりだつたんだ。

だからあんなに酔つ払つてたんだね。やけ酒、つてやつ？

《》

でも逆に良かつたんじやない？
早めに本性分かつて。

《口に含んだ風の話し方で》

《フェラ 先端を拙く舐める》

あむ……れろれろれろ……ん……ちゅ……あ……ん……れろ。

《口に含んだ風の話し方で》

え？ なんで私がフェラしてるか？
てか、ここどこ…つて？

えつとねえ。

ん……あむ、クチュ、ジュルルル。

《飲み込む》

こく。

夜散歩してたら、お兄さんが道で寝てて。
雨も降つてたし、とりあえずうちに連れてきて。

濡れてるしまず着替えさせないと…と思つて脱がせたら。

なんか…匂いにやられちゃった、みたいな？

お兄さん、意外と良い体してるよね。
なんかスポーツやってた？

走つてた？ 陸上部？

え？ 趣味で走つてたの？
ああ、だからちょっと腕は細いんだね。
すごいなあ。私は走るのって苦手。
体力無いから。

《口に含んだ風の話し方で↖》

《フェラ 全体を口に含んで舐める》
んう…ん…れろれろ…あ…ちゅ…あむ…れろ…ちゅ…れろ…あん…れろれろれろ…じゅる
る。

《口に含んだ風の話し方で↖》

ねえ。

一応聞いておくけど：私の事覚えてる？
あ、覚えてるっていうか、見覚えある？

《一呼吸おいて》

ううん、分からないんだつたら、別に。

ん…あむ…クチュ…れろれろ…ねえこれ気持ちいい？
フェラ。

初めてだから、やり方あつてるか分からなくて。
どう？

《笑いながら↖》

最高？ そう、良かつた。

《口に含んだ風の話し方で↖》

《フェラ 全体を口に含んで舐める》

ん…はあ…んっん…れろれろれろ…ちゅぱ…ああむ…はあ…ん…ちゅ…れろ…んっ。

《口に含んだ風の話し方で》

出る？

いきそう？

うん、いいよ、そのまま。

お口にどうぞ。

全部受け止めてあげるから。

《口に含んだ風の話し方で》

《フェラ 激しく前後にストローク》

ん…じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ…んう…あむ…じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ…

ん、あ…んううう。

※ S E .. 射精音

《飲み込む》

ん…あむ…んつ、こく、こく、こく。

ん…変な味。

あまり美味しくはないかも。

まあ、飲めなわけでも無いけど。

あれ？

どうしたのお兄さん？

おーい。起きてる？ 寝てる？

ねえ大丈夫？ 生きてるー？

つてこれ、さつきもやつたんだけど…。

《3秒沈黙》

爆睡じやん…。

ま、吐くよりかは良いか。

《顔をじっくり眺めるように》

ふうん…。

子供みたい。

ふふ。
おやすみ。

《冒頭 3秒沈黙》

あ、おはよー。

何、頭痛いの？ 薬飲む？

ロキソニンとかならあるけど。

あ、でもお兄さんは一日酔いか。効くのかな？

いらない？

じゃ、水飲む？

ん、了解。

※ S E ..足音

はいどうぞ。

《一呼吸において》

マシになつた？

そう。

どうしたの？ ぼーっとして。

もしかして昨日の事、覚えてない？

えっと、お兄さんがベロベロに酔つ払つてて。

で、心配だからうちに連れてきて。

それで、私がそのムラつきちやつて。

思い出した？

ふふ。

良かつた。流石に口にするのはちょっと恥ずかしいというか。

あ、で、私はもう出るけど。

どこつて、学校に。

ほら、制服着てるでしょ？

あ、知ってるうちの学校？

…そそうそ、電車で行かなきやいけないから。

で、お兄さんは大丈夫？

いや仕事。
遅刻しない？

『驚いて』

わ…！ そんな急に立たなくとも…。

『安心させるような口調で』

大丈夫、ちゃんとお兄さんのも準備してるから。

えっと、はいスース。着れる位は乾かしたから。
これ、お兄さんのスマホ。充電しといた。

あ、シャツと靴下はこれ着てね。

朝ご飯はおにぎりラップに包んでるから、行きながら食べたらいいよ。

あ、あと。

一応、お父さんに挨拶だけしといてね。

『笑いながら』
ビビりすぎ。

ほら、そこ。
天井の隅つこに。

そうそう、その神棚。

あ、お線香はいいよ。神道だからいらないの。
手を合わせて一礼だけでいいから。

『5秒沈黙』

※ S E .. 電車の音 ↴

…どしたの？ 私の顔になんかついてる?
…ちょっと待って、このセリフ初めて使ったわ。

え？ なに？
見覚えがある？

え？ どつち？ 顔？ 制服？

『がっかりしたように』

制服かい。

まあ、そりやそうでしょ、この路線うちの生徒よく使つてゐるし。

『一呼吸おいて』

『ジト目で睨みつけながら』

ていうか私、お兄さんと同じ車両によく乗つてたし。

やっぱ気づいてなかつたか。

『気を取り直したように』

まあでも、最近あんま学校行けてなかつたから。

無理もないけど。

※SE・電車の音→

あれ？止まつた。

『一呼吸おいて』

線路の立ち入り…だつて。

無理やり踏切渡ろうとしたのかな？

こんな事ならもうちょっととゆっくり出れば良かつたね。
仕方ないけどさ。

でも飛び込みとじやなくて良かつたよ、本当。

…え、違うよね。誰かと事故つたら人身事故とかいふよね?
だよね。うん…。

『背伸びする』

あ…んう…。

『あくび』

はあ…あ。

お兄さん？

どうしたの？もぞもぞして。

もしかして…大きくなつた？

『笑いながら』
え？ なんでこのタイミング？

あ、もしかして。
さつき私をじつと見てた時にはもう大きくなつてた？
昨日の事思い出して、とか。

『笑いながら』

お兄さん、エツチ。

でも…見てるだけで立つちやうなんて…。
元カノの事、私で忘れた、つて事かな？
流石にそれは自惚れすぎ？

えー？ 本当に忘れた？

お兄さんそんなサバサバしてるように見えないけど。
それとも、男の人はみんなフェラしちやうとその人に夢中になつちやう？
まあなんにせよ、大きくなつたのはどうにかしなきや、じやない？

『一呼吸おいて』

『囁き』

ねえ。

私がしてあげようか？

『』

ほら、いいからいいから。

※ S E .. 衣ずれ
静かにね。

カバンで下隠して。
チヤツクから手、入れちゃうね。

『一呼吸おいて』

あ、すご…。
硬いし…熱い。

※ S E .. 手コキ

『笑いながら』

あ、ぬるぬるしてる。

ずっと勃起してた？

ごめんね、気づかなくて。

でもおっきくなつた時に言つてくれればいいのに。

…って言えないか。

そりやそりや。

私を見てたらおちんちん大きくなりました、なんて。

でも、私も大概だし、別に遠慮しなくてもいいんじやない？
そりやそりやでしょ、男を家に連れ込んでフェラしちゃう女だよ？

お兄さん、制服のJK好き？

『笑いながら』

否定はしないんだ。

え？

私が可愛いから…？

ん…んう…。

照れるかも。

まあお兄さんの下手なお世辞として貰つとくよ。

じや、お礼にいっぱいぬきぬきしないとね。

でもあんまり激しくするとバレちゃうから…指先でクチュクチュつて。

お兄さんの大きいから大変だよ。

でもカリの所すぐわかるから、ある意味やりやすいかも。

どう？　さつきから…ほら、こうやつて段差のとこ、こり、こりつてやると腰。ピクピクし

ちゃつてる。

おちんちんの先っぽ、好き？　感じる？

ん、了解。

ここいじめるね。

ふふつお兄さん可愛い。
声、我慢してゐるでしょ。

私、上手にできる?

…そう、良かつた良かつた。

え? いつも…こういう事してるかつて?

まさかそんな、そしたら私痴漢で捕まっちゃう。
そういう女だと思つてたの?

いや、普通そう思うか。

でも本当、した事ないし。

そもそも誰か…こういうエッチな事も経験ないっていうか。

そうだよ?

告白は…まあ何回かされた事あるけど。
家の事が忙しくて、全部断つてたから。

でもそういう知識は…全然知らないわけじゃないし。
ほら、動画とか、なんかそういうので…。

でも、それだけ。

本物のおちんちん触ったのは、お兄さんが初めて。

あ、またビクンつてした。
ぬるぬるも溢れてきた。

これってさ。

あ、射精する前に出てくるこのぬるぬる。
我慢汁…だけ?

これ、おしつこみたいに自分で出せるの?
いや、わざと出してるんだつたらお兄さん意地悪だなあと思つて。

気持ちいいと出でくる?

それ精子とは別について意味?

へええ…。

あ、でも確かに、昨日舐めた時になんかヌルヌルしてた。
ほんと無意識なんだね。寝ても出るとか。

じや、昨日も今も、私で気持ちよくなってるんだ。
なんか嬉しいかも。

※ S E .. 電車の音

あ、やっぱ動き出した。
お兄さん、射精できそう?
おちんちんからぴゅつぴゅ、できる?

私、次で降りなきやいけなくて。
そうだよ..だから早めに言つてくれれば良かつたのに。

《笑いながら》
謝らなくともいいよ。

その代わりに、頑張つて。

《一呼吸おいて》

汗、すゞ。

《嗅ぐ》
すんすん。

ねえ。

実は、私もおまんこ濡れちゃつて。

気づいてた? サっきから太ももを擦り合わせてるの。

..ふふ、だよね、お兄さんはそれどころじやないもんね。
私、お兄さんの匂い好きだな。
なんか、興奮しちやう。

《嗅ぐ》
すんすん。

頭がボーっとして、頭の中がエツチな事でいっぱいになつてくる。

お兄さんは、どう？

私の匂いで興奮したりする？

…良かつた。

お兄さんも変態さんで。

…そろそろ、いける？

射精、できる？

あの…お兄さんも気持ちよくなつてほしんだけど。
私のためにも…出して欲しいというか。

お兄さんの匂い、つけてほしい。
もう我慢汁でかなりやばいと思うけど。
やっぱ精子をぴゅつぴゅつて出して。

マーキング。
してほしい。

俺のだつて。
エッチな匂いつけて。

そしたらもう、今日はずっと取れないと思うから。

私、一日中これ嗅いでる。

お兄さんの事思い出しながら、エッチな妄想したいの。

いいでしょ？

だから…お兄さんも仕事中に思い出してね。

瑠璃は今頃授業してるのかなつて。

先生の話聞きながら精子の匂い嗅いで。

ムラムラしてるのかな、つて。

だから、ね？

射精しよ。

タマタマの精子、全部出して。

お兄さんの匂いでムラムラしちゃう変態JKに、マーキング、しちゃお？

ぴゅっぴゅ、ぴゅっぴゅって。
ほら、出して。

出して出して出して。

いっぱい、いっぱい。

射精し…。

※ S E .. 電車の音 →

※ S E .. 手コキ →

※ S E .. 扉の開く音

あ。

《呆然と》

着いちゃつた。

ごめん。

私降りなきや。

《一呼吸おいて》

ねえ。

続き。

私の家、覚えてるでしょ？

またお仕事終わったら来なよ。

《囁き》

ちゃんとコンドームは買つてきてね。

じゃあね、お兄さん。

また後で。

3.

『冒頭3秒沈黙』

※S E・手コキ←

どう?

手コキ、気持ちいい?

うん。

じゃ、これ続けるね。

お兄さん。

今更だけど…ありがとう。

なにがって…ちゃんと来てくれて。

私、これでも結構嬉しいんだよ?

…ていうか、安心した。

だつて電車であんな事して…。

普通、ドン引きじやん。

通報されたら、アウトだし。

『笑いながら』

こちらこそって、何に?

あ、あれか。

電車であんな事してくれてありがとうございます、そういう意味?

ふうーん。

いえいえどういたしまして。

変態さんなもので。

私も、お兄さんも。

ふふ。

で…あれから抜いた?

『笑いながら』

え? そこ惚ける?

電車降りた後お、トイレでえ、オナニーしましたか？ つて意味だけど。
した？

『一呼吸おいて』

ふうん。してないんだ。

『あっけらかんと』

私はしたよ？

お兄さんのぬるぬるがついた手で、おまんこクチュクチュして。

3回いった。

学校、遅刻しちやつた。

ねえ、電車でも言つたけど。

ほんと、こういうのお兄さんが初めてだから。
誰にでもしてるつて、思わないでね？

そう、お兄さんは特別なの。

『笑いながら』

本当本当。

ちやんとね、理由もあるから。

『』

ええ。
まあ、言つたらお兄さんに命救われた？ みたいな。

いや、嘘じやないって。

また今度教えてあげるよ。

気が向いたら、ね。

と、こ、ろ、で。
ちやんと持つてきた?
コンドーム。

『笑いながら』

さつすが。

それじゃ、する?
うん。

※ 手コキ→

※ S E .. 衣ずれ

あ、私がつけてみていい?
いや、どういうのか気になつて。
うん初めて触る。

コンビニとかで売つてるのは知つてたけど。

ん。
コンドームつて…こんなぬるぬるしてるんだ。

え? ゴム?
ああ、そう呼ぶの? へえ…。

えつと。
あれ?

これつて裏表あるの?
どっちがどっち?

お兄さん?
なんでそこで黙つちやうの?
教えてよー。

ん、まあとりあえずつけてみるけど。

※ S E .. 衣擦れ

ん、全然つけられない…。
逆?

…あ、被せてクルクルしたらしい感じに着けれるようになつてるんだね。

ん…あれ? これであつてる?
なんか、ブヨブヨしてるっていうか、すぐ取れそう…。

《一呼吸置いて》

あ、そつか、皮も中に入れないダメなんだ。

え？ 「めんつて何が？」

かせいほうけい？

ああ、おちんちんの皮が余ってるやつ…。 そういえばなんか聞いたことある。
それってダメなの？ 病気？

《曖昧に》

ふうん。

よくわかんないけど…お兄さん普通におちんちん大きくなるし、射精もできるし。
エッチでできるんなら、別にいいんじゃないかな？
逆にそれじやダメ？

《笑いながら》
ならないじやん。

それじや続きを…。
よいしょっと。

ゴムの中に、皮も…。

《慌てて》

あ、ごめん引っ張っちゃった。
大丈夫？ 痛かったよね。

痛くないの？

あ、皮って感覚ないんだ。

でも…大丈夫って言われても、なんか怖いっていうか。
嫌じやん、人の皮膚引っ張るのとか。
もう見るからに痛そうで無理。

でも難しいな。 また皮も摘んじやいそう。
んしょ、と…。

これで、大丈夫？
なんか、すごいね。 あんなに小さかったのにこんな伸びるんだ。

めっちゃ薄くなつたけど、破けたりしないのかな。
大丈夫？
擦れて…その、摩擦的なアレでびりつてなつたりしない？

さあ……つて。

お兄さん、経験的にそうなった事は？

……なんで黙るの？

……ない？ 本当？

まあ……その時はその時か。

それじや、入れる？

あ、私横になる？

うん、じやあ。

よいしょっと……。

※ S E .. 衣ずれ

ど、どうぞ。

よろしくお願ひします……。

※ S E .. 挿入音

あ、あ、あ……！
んうう……。

や、やば。

お、大きいし……。

それに、入れただけで気持ちいいところに当たつて。

はう……。
んう……。

あ、ちよ……あ、あ。

んう……。

全部、入った……？

やば……んう、奥、当たつてる。
ちよつと、これ、すご……。

え？ あ。ううん、そんな、痛くは、ない。

むしろやばいというか。
ちょっと動くの待つてね。ゆっくり、慣らさないと…。

※ S E .. セックス ←

あ、あ、あ、ちょっとお兄さん、タイムタイム。
動いや、あ、や、あうう。
私、まだ準備、できてないのに…。

や、だめ…あううう…んつ…あ、あ、あ、んう…あんつ…んう…あんつ…んう…あつ。
ダメ、ダメだつて、本当。
ち、違う。痛いとかじや、なくて、その、あ、き、きついんだけど、本当に、その、気持
ち良すぎて。
嘘…やば…。

は、初めて…なんだよ?
本当に…。

あ、相性が、いいのかな?
私と、お兄さんの。

ひやつ、あ…あうう。

あ、あ、あ、あ…！ そこ…やば…。あんつ！ 腰、ギュッて押さえつけられたら…！

あ、ううう…だめ、ああ、い、あう…んつ、あ、くう…ダメダメ…んうう…あんつ。

奥、やばい…。

あ、そこ、あううう、先っぽ、奥に当たつて…！

あつあつんう…やつあつ…うううあんつ…や…ううあつあつあつあつ…ううう…。
意地悪う…。

待つてつて、タイムつて、言つたのに。

《笑いまじりに》 ←

ごめんつて…お兄さん腰、全然止まつてない。
反省してないじやん…。

《→》

あう…んつ、あ、やつ…くふう…ん、あ、あ、あ…あうう…。

お、お兄さんは、どう？
私のおまんこ、気持ちいい？

ん…あうう…ひや、あんつ、あ、んう…ひやう…。

ふふ。最高、なんだ。

ホントに？ 気持ち、いい？ …んつ、病みつきに、なつちやう…あんつ。
へえ…そうなんだ。

ん…えいっ…！

あ、すごい…あんつ、お兄さん、苦しそうな顔した。

うん、下にぎゅつて力、入れてみた。

おまんこ、きつくしてみようつて思つて。

痛かつた？ それとも、気持ちよかつた？

ふふ…気持ち、いいんだ。

私も、気持ちよかつたよ。

おちんちんの形におまんこがピタつて合わさつて…んつ、すごく、良い。

エッチつて、こんなに気持ちいいんだね。
知らなかつたよ。

『キス 舌を絡め激しく』

あむ…ちゅ…んつ…ちゅうう…はあ…くちゅ…んつ…ちゅ…ちゅ…あう…ちゅうう…ん。

キス、したかつたの？

…ふうん。

そういえば…初キス。

うん…私にとつて。

ふふ、奪われた。

あんつ…あ、んつんつ…あう…ひやう…んつ、あうう…いい…んつあつあつあつ…んうう
う、あうう。

ちよ、はげし、すぎ…！

それに、もつと深いとこ、当たつてる。

あうう…んつ、あつ、ひやうう…。

腰、パンパン、すごすきて…奥に当たりすぎて、おかしく、なりそ…。

うん、奥、好きい。お兄さんのおつきいおちんちんで、突かれると、すじいやばい。

ねえ。キス。

もつとして。

《キス 舌を絡め激しく》

んちゅ…んう…ちゅ…あ…ん…ちゅう…はあ…んつ…ちゅ…あ…ちゅう…はう…んつ…。

お兄さん、キスも、上手いね…。

唇も柔らかいし、激しくしてくれるし、なんか…好き。

あっ、んうう…あんつ…あつあつあつあつ…。

あ、ふふ。

お兄さん、汗。
垂れて、きた。

ううん、いいの。

頑張つて…あんつ、動いてくれてるつて、感じがして。
嬉しい。

でも、もうそろそろ、かな?

おまんこしめてないのに、さつきよりも、苦しそうな顔してるよ?
それつて…んつあつ…さつきよりも、気持ちいい、って事だよね?

ん、あう…うう…あんつ…ん…あつあつあつあつ…いい…あううう…や…ん…あんつ…。

出したい?

うん、いいよ。

いっぱい、ピュッピュして。

もつと…もつともつとついて…!

私が、壊れちゃうくらい、いっぱい。

気持ちよさで、もつと頭おかしくなるくらいに…。

ひやつ…あんつ…あ、あ、あ、あ…んううう…ひやう！　あんつ…あつ、んう…。

や、やばい、腰、めっちゃ早い…。
壊れる、かも。お兄さんに、おまんこ、壊されちゃう。

ううん、いいの。そのまま。

お兄さんの気持ちいように…。

おちんちん、限界？

いいよ。

出して出して出して。

いって。

私のおまんこで、気持ちよくなつて…！

※ S E .. セックス →

※ S E .. 射精音

ひやうううう…！

あ、あ…出てる…。

すご…めっちゃびくびくしてる。
ん…あう…。

全部、出た？

ん…、しつかり出しやん。
気持ちよくなつて…。

どうしたの？ ギュッとして。

疲れた？

うん…。

このまま、寝ちゃう？

いいと思うよ。

頑張つたなら、休まないと。
体おかしくなつちやうよ。

『3秒沈黙』

ふふつ。

お休みなさい。

『心境について..父が死んでから明かりのついていない部屋に帰るのが怖い』一人でいるのが怖い。いつもは明るいうちに家に帰るようにしてるが、この日は天気も薄暗く時間も遅くなつた。そのためお兄さんの部屋に来たくなつた』

『冒頭3秒沈黙』

※SE..インターホン

※SE..雨の音

※SE..マイク越しのくぐもつた声←

あ..お兄さん?。

ごめん、私。

ちよつと、近くまで来て。

今、大丈夫?

※SE..足音

※SE..ドアを開ける

『気軽な挨拶 片手を小さく上げて言う感じ』
よ。

ごめんね夜に突然。
うん、あのー..。

『一呼吸置いて』

ごはん。

食べた?

よければ一緒に、と思つて。

あ、うん、上がる。
おじやましまーす..。

※SE..ドアを閉める

え? ああ、そうだね、結構降つてる。
でもついさつき振り出したところだから全然。

..えー、そんな濡れてないよ。

あ、タオル。
うん、ありがとう。

※ S E .. 衣擦れ

いや、ね。今日色々..補習とかあって。
私は出席足りてないから、毎日補習なんだけど。
今日はいつもより遅くなつて、周囲も暗くなつたし。

《一呼吸おいて》

学校からだとさ、うち帰るのもお兄さんち行くのもほとんど一緒だから。

《少し明るく》
ほら、お兄さんこの間言つてたじやん？ たまにはうちに遊びに来たら、つて。
知り合つてから、ずっとお兄さんがうちに来てばつかだつたでしょ？
私もお兄さんの部屋行つてみたかつたし。

あ、冷蔵庫借りるね？ 鮭買つてきたけど、食べれる、よね？ ムニエルにしようかなつて思つてるけど。

※ S E .. 衣擦れ (後ろから抱きしめる)

あ、ん..

どうしたの？ 急にぎゅつてして..

あ、わかつた。濡れた制服は初めてだから、むらむらしちやつたんでしょう？
もー、エツチなんだから..

え？

大丈夫かつて..

別になんでもないよ？

学校は楽しんでるし、毎日おなか一杯食べてるし。

友達もそれなり、お金は困つてない。

相性の良いお兄さんもいる。

高三だし、進路とかそういう悩みはあるけど。

親のいない十代の中では、トップクラスに幸せでしょ、これ。

《笑いながら》

心配性だなあ。ありがとうね。

『一呼吸おいて』

でも、このままぎゅつてされたい気分ではあるかも。

※ S E .. 衣擦れ

…ふふ。

お兄さん、お尻、硬いの当たつてるよ。
わざと？

いいよ謝らなくて。

私は…結構嬉しいよ？

ムラムラしてくれて。

やっぱ制服の効果は絶大かな？

だつてほら、男の人つてこういうの好きでしょ？

よく痴漢とかもあつたりするし。
あ、いや、私じやなくて友達とか…。

まあ、私も全然ないわけじやないけど。
うん、何度か。

『一呼吸おいて』

ありがとう、怒つてくれて。

やつぱ、お兄さんはいい人だね。

ねえ。

お兄さん。

目、瞑つて。

『キス ついばむように』

ちゅ…ん…くちゅ…ちゅ…あ…ちゅ…ちゅう。

…どう？

私からのキスも、上手くなつたでしょ？

『キス 激しく』

んつ…ちゅ…ん…ちゅ…くちゅ…んつ…ちゅうう…あう…ちゅう…はう…んつ…ちゅう。

でも…まだお兄さんの方が上手だね。
すぐエッチな気分になっちゃう。

※ S E .. 衣擦れ

や、ちょっと、嗅いじや、ん…。
あ、あ、んう…。

い、いや。
濡れちゃつたし、今日体育もあつたから。
ちよつと、気になる…。
だから先お風呂…。

『笑いながら』
ちよつともう。

いい匂い、とか。
そんな報告、いらな…い…。

ふふ…。
こーら。
もう…ワンちゃんみたい。

※ S E .. 衣擦れ

あ、下、撫でるのはちよつと…。
あつ、んうう…あんつ…あつあつあつあつ…。

え？ パンツ、濡れてる？
あ、雨とかじや、ないかな…？

うう…。

だつて…お兄さんがおちんちん押し当てるから。

ねえ。

直接、触つて？

この間してくれたのがいいかも。

二本入れて、おなかの裏あたりを撫でる奴。

ううん、ベッドじやなくていいの。

立ったまま、後ろから。
お…襲う、みたいな。

※ S E .. 衣擦れ
※ S E .. 手マン ←

ひやつ…！ あ、んう…あ、あ、んうう…や、あう…。
そう…そこつ…！ あ、ん…あうう、ひや、あんつ…や、あ、あ…。

うん、めっちゃ、好き。

お兄さんの手、ごつごつしてて、でも優しくて…あんつ…！
んう…どうして、気持ちいとこ、分かっちゃうのかな…？

え？ そ、そんな、顔に出てる?
やだ…見ないでよもう…。

んう…。そんなに、えっちな顔?
それ…めっちゃ不細工じやん、絶対。
あ、んう…。

ああ…んつ。

もう、かわいいって、言い過ぎ。

え？ あつ…学校、で？ そんな、全然、もてないよ。

他にかわいい子、いっぱいいるし：

お兄さん、ぐらいだよ。こんな、夢中になる人。

うん…お兄さんだけ。専用…みたいな?
好きにしていいし…。

それに…もつともつと、気持ちよく…してほしい。

あ、あ、あ…。ちよ、そこ、やばつ。

あつあつんう…やつあつ…うううあんつ…や…ううあつあつあつあつ…ううう…。

指、激しい…あうう…そこ、あ、んつ…やんつ…あうう…あ、あ、あ。

おまんこの中で、くちゅくちゅって…。あんつ、すごい、エツチなお汁が溢れて…！

や、だめ…あうう…んつ…あ、あ、あ、んう…あんつ…んう…あんつ…んう…あつ。

お、お兄さん。もつとぎゅってして。
足、力入らなくなつてきて、その、ガクガクで。
立つてられない…。

ひやつ…！あ、あ、そこ、やば…。
だ、だめ、止めないで…！そのまま、そのままして…！

んっんっ…あつ…ひやう…んつ、あうう…いい…んつあつあつ…んううう、あうう。
いく…！氣持ちよくなつて、いい？このまま、いきたい。お願い、お願いします。
あううう、激しくなつた…。あんつ、あ、お尻、お兄さんの固いの、ざりざりされてる…！
あ、あ、いく、いつちやう…あんつ、あ、んつ…あ…んつ…うう…あ…んう…つ…あ…ん。

いく、いつちやう…！

※ S E .. 手マン→

…つ…！あ…んううう…！

《一瞬息を止める》

…つ。

《荒く浅い呼吸を繰り返す》

はあ、はあ、はあ、はあ…！

や、やば…。

なんか、この間より上手くなつてる。

《冗談っぽぐ》

誰か他の人とエッチした？

なんて。

※ S E .. 衣擦れ

あ、あ、ちょっとお兄さん？まだ、いつたばつかり。

※ S E .. 挿入

ひやうううううう…！

あ、あ、あ、来てる、奥まで…。

※ S E .. セックス音 ↪

お兄さん、あううう…！
ゴムも、つけてないのに…。

ううん、いい、の。今日は、大丈夫な、日だし…。
それに、お兄さんだつたら別に。

あつあつんう…やつあつ…うううあんつ…や…ううあつあつあつあつあつ…ううう…。

お兄さんの、いつもより大きい。

おまんこ、いつもと違うと…、「ううう」りつて、されてる。

すごく、すごくすごく良い…。やばい、頭おかしくなる。
中毒になっちゃうよ…。お兄さん、がいないと、ダメな子になっちゃう。
いい、の？ 私、めんどくさいよ？

あんつ…。んううう…。
ふふ…。ありがと…。

ねえ、もつと私の事、抱きしめて。
もつと奥まで、お兄さんのおちんちん感じたいから。

俺のだ、って。お兄さん専用だつて、体に、教えて？
お兄さん、いつも優しいから、そういう乱暴などこも、感じてみたい。

あうう…そ…、あ、んつ…やんつ…あうう…あ、あ、あ。

し、子宮の奥、当たつてる。
やっぱ…。

ねえ…。もつと、色んなと…、触つて？
おっぱい、とか…足、とか…。ど…でも。
お兄さんに触られるの、好きなの。
暖かくてごつごつしてて、エッチな手。

ね？ いいでしょ？

※ S E .. 衣擦れ

あうう…。おっぱい、気持ちいい…。
ふふ…。おちんちんはこんなに激しいのに。

おっぱい揉むのは優しいんだね。

あ、んうう。
ち、乳首は…。

ううん、ダメなわけじやないけど。
感じすぎちやうから。

ひやつ…！ あんつ、あう…あ、あ、んうう…あんつ、あ。

そんな、指先で…んつ…こりこり、つままれるのは…あうう…
やつぱ、変態さんだ。

んつんつ…あ…。

なんか、腰、早くなつた?
いきそう?

うん、いいよ。

好きな、とこに…いっぱい。

お兄さんが、出したいところに、出して…。

な…中でも、いいよ?

あつ…んう…あ…やつ…んう…あんつ…くうう…あう…んつ…うう…あう…んつ…やつ。

いいよ、いつて。白いのびゅつぴゅ、して。ほら、早く…我慢、しないで。

んつんつ…あつ…ひやう…んつ、あうう…いい…んつあつあつあつ…んううう、あうう。

出して出して。

精子…ちようだい…。

奥に…ピュピュッ、種付け、して…！

※ S E .. セックス音 →
※ S E .. 射精音

んうううう…。

はあ…はあ…。

お兄さん?

精子、どこに出して…。

あ、やっぱり…。

外。

スカートに、べつとり…。

もう、中でいいって、言ったのに。

え？ ゴメンって…。

あ、生でした事？

そこ気にしてるの？

大丈夫だつて。うん、生理前。

最近はちゃんと予定日通りに来るから。
ずれてないとと思うし。

それに、さ。

ゴムつけるの忘れるくらい、我慢できなかつたつて事でしょ？

それ、私的にはだいぶ嬉しい。

まあ、でもさ。

もしどうしても申し訳ないつていうなら。

私、お腹、すいちゃつたの。
作るの面倒になつてきたし。

どつか、食べに行こうよ？
ね？

《冒頭3秒沈黙》

※S E・居酒屋の喧騒

お兄さんの仕事ってどういうの？

設計？ ビルとか家とかって事？

産業機械？

それってどういうの？

《曖昧に》

ふうん。

私は多分そういうの無理。
計算とか苦手だから。頭悪いし。

えー、要領よくないよ。
家の事はもうずっとやつてるから、出来るだけで。

大人はホントすごいよ。
仕事しててさ。

私はできる気がしない。
ずっと学生でいたらしいのに。

《一呼吸おいて》

あ、なんか飲む？
ジンジャエール？

お兄さん、全然飲まないんだね。
いやほら、初めて会った時がさ、酔い潰れてたから。
すごい飲む人かと思ったら、ちっとも飲まないし。

…ああそつか、あの時はやけ酒だもんね。

《店員さんを呼ぶ》

あ、すみませーん！ 注文…。

《一呼吸おいて》

あ、ジンジャエール1つと、あとお冷…。
え？　あ：私も好きなの頼んでいいの？

でももう結構頼んじやつてる…。
え、あ、あ…。

じや、これ美味しそう。カルアミルクつて…。
あ、お酒か。じや、えつと、あー、えー…。
オ、オレンジジュースで。

えつと、以上で。
はい、お願ひします。

『一呼吸おいて』

お兄さんはこういうところよく来るの？
：誘われたら？　ああ、飲み会つてやつ？

私？

私は、初めて…ではないなあ。
お父さんはお酒飲む人だつたから。
たまにこう言うところで晩御飯食べたり。

逆にファミレスとかの方が行つた事ないかも。
うん、家族でそういうところ行かなかつたから。

『一呼吸おいて』

うち、父子家庭だつたんだよね。

でも死んじやつたし。

いつつかつて？

それは…まあ、お兄さんと会う、一週間くらい前？

『笑いながら』

驚きすぎ。お兄さん、めっちゃ顔に出るじやん。

『世間話をするように父の死を話す、深刻すぎないよう、でも切なげに』

お父さん、癌でさ。

最初に分かつたのがもう三年位前かな？

始めに見つかったのは肺なんだけど。

でもお医者さんは大本の癌がどこにあるはずだーって。ずっと探してて。

最初の頃は、まあまだ元気だったんだよ。お父さんも。

けど入退院繰り返してるうちにどんどんダメになつていつてさ。

癌、治しても治しても再発して。

あーだこーだしてるうちに、大本がどこかとか、そういうのどうでも良くなるくらい、癌、広がつちやつて。

もう最後の方は治療つていうより、どうやつて今日死なないようにするかつて感じだつた。

腕から栄養流し込んだり、喉にチューブで空気入れだり。

色々と頑張つてたけど。

結局骨と皮だけのがりがりになつてさ。

そのまま死んじやつた。

《→》

《3秒沈黙》

お母さん？

は…私が小学生の頃に離婚して。

生きてると思うけど、連絡先知らないし。

でも市役所の人が住所調べてくれてて。

ほら、お父さんが死んだ事、知らせないといけないから。

それに、まあ、会えるならちょっと会つてみたいし。

《店員に対して、ワントーン高く》

あ、はーい。ジンジャエールはあっちに…あ、オレンジジュースは、はい。

ありがとうございます。

《一呼吸おいて》

ま、そういう事。

いや全然…大丈夫だよ。もうだいぶ前に心の準備できてたつていうか。

もう脳にも癌広がつてたから。

最後の一ヶ月はろくに会話もできなかつたし。

お医者さんも口には出さなかつたけどさ、もう誰が見てもダメじやんこれって感じで。そう考えると、事故とかでいきなり死んじやうよりかはいいかなつて。

生活も、ほらお金も…遺産とか、それに遺族年金？ あるから。

私も来年は高校卒業だし。

大学行けるかは微妙だけど、贅沢しなければあと何年も無職で暮らせるし。
だから、大丈夫。

まあ、でも。

たまにお兄さんが来てくれたら。
嬉しいかも。

とか言つてみたり。

『冒頭3秒沈黙』

※S E..遊園地

はい、これ。
お水、売つてなくて。
サイダーだけど。

『3秒沈黙』

大丈夫?

まだ気分悪い?

ジエットコースター、苦手?

『笑いながら』
なんか、ぽい。

お兄さんつて感じ。

『』

いい意味…だよ?
一応。

ねえ。

なんで誘つてくれたの?

仕事忙しそうだったのに、いきなり遊園地行こう、とか。
しかもパーク内のホテルまで取つてくれるなんて。
高かつたでしょ?

『笑いながら』

嘘だあ。絶対高いって。

『一呼吸おいて』

…氣、使つてくれたんでしょ?

この間、暗い話したから。

あの…そういうつもりで言つたんじやなくてね。
ただ知つて欲しかつただけというか。

もちろん、こういうのめっちゃ嬉しいんだけど。
別に、いつも通り接してくれたらそれでいいんだよ？

てか…お兄さんホント大丈夫？
顔、真っ青…。

ふふつ。

なんか、初めて会った時みたいだね。

お兄さんが酔い潰れて、私が家に連れて帰つて。

《意味深な感じに←》

ねえ。

一回、ホテル戻らない？

ちょっと横になつて、それから乗り物回ろうよ。

《→》

《5秒沈黙》

※ S E .. 遊園地（遠）

※ S E .. 衣擦れ

あ、お兄さんベッド座つてて。

お水…あ、あつたあつた。

はい、どうぞ。

…ワイシャツ、脱いだら？

汗かいてるでしょ。拭いてあげる。

※ S E .. 衣擦れ

…ねえ、上全部脱いじゃおうよ。

いいからいいから。

※ S E .. 衣擦れ

そのまま仰向けになつて。

※ S E .. 衣擦れ

《乳首をなめる》

あむ…ちゅ…ん、れろれろ…くちゅ…れろ、ん、ちゅ…。

：お兄さんは寝てて。

今、汗拭いてるところだから。
いや、舐め取つてる、か。

：お兄さんは寝てて。

あんくちゅれろんちゅんちゅあむれろちゅれろあんんれろれ
ろ。

：えー、臭くないよ。

良い匂いする。

お兄さんの香り。

私の好きなやつ。

あのね…。

途中から、お兄さんと一緒にエッチすることばつか考えてたんだ。

なんか、お兄さんといふとエッチになっちゃう。

：お兄さんのせい、だよ？ 多分。

だから、責任とつてね。

：えー、臭くないよ。

んうんれろれろあちゅあむれろちゅれろあんれろれろじゅる
る。

ふふ。
乳首、硬くなつてきた。

指先ではじくと…。

あ、可愛い声。

さてさて。

おちんちんの様子は…。

※ S E .. 衣擦れ

おお。

体調、戻つたみたいだね。

ねえ、今からまたパークに戻る?
それとも…。

《囁き》

私と気持ちい事、続ける？

ふふふ。

《以下、イメプレ風。声色は変えず口調だけをお姉さんっぽく…全体的に冗談っぽく、じやれあう様に》

それじやお客様は動かないようお願いします

お姉さんの指示に従つてくださいね。

今から、マッサージをしますので。

※ S E : 手コキ
↓

《乳首をなめる》

くちゅ…れろ…んちゅ…ん…ちゅ…あむ…れろ…ちゅ…れろ…あん…ん…れろれろ…。

そう、ですよ…。これは、単なるマッサージです。
とても…男性のお客様に人気があるんです。
ええ、気持ちいいと評判で。

あ、声の方は我慢しなくて大丈夫です。

むしろ出してもらつた方が…んちゅ…もつと楽しめますからね。

《乳首をなめる》

ん…れろれろれろ…あむ…んはあ…じゅるる。

あらあら。

おちんちん、すぐヌルヌルになつてきちゃいました。
どうしてでしよう？ 私はただ、お客様の疲れをとつてているだけなのに。

あ、こら。動いやダメです。
もう、腰をそんなひくひくさせて…。
じつとしててください。

《乳首をなめる》

ちゅ…あん…む…ちゅ…あむ…んう…ん…れろれろ…あ…ちゅ…むう…ん…れろれろ…ちゅ。
んう…ん…れろれろ…あ…ちゅ…あむ…れろ…ちゅ…れろ…あん…れろれろ…じゅる
る。

お客様、ずいぶんとかわいい声ですね。

そうだ、いつそのこと窓を開けてしまいましょうか？

パークを楽しんでる皆様にも、その素敵な声を聴いてもらいましょう。

ふふっ、急に我慢して。

でも、おちんちんの方はギンギンのままですよ。

固くて熱くて、腰のぴくぴくだつてさつきよりずっと激しくなってます。

《囁く》

大丈夫ですよ。

お客様のかわいい声は、私だけのものですから。

だ、か、ら。

もつともつと、聞かせてください。

※ S E .. 手こき↑

※ S E .. 手こき (早) ←

《思わず漏れるような吐息》
んふう。

《5秒沈黙》

…可愛い。

すごく素敵です。

その気持ちよさそうな顔。

子供みたいな声。

ほらここ..おちんちんの、段差..カリのと..。

ここ、好きなんですよね？ こり、こりつてされるのたまらなく気持ちいんですね？

でも、知つてますよ。ここだけ苛めてても、おちんちんはびゅっぴゅできないつて。気持ちいいのも、だんだんもどかしさに代わるんですよね？

射精したくてたまらないのに。

それができないもどかしさ。

《以下、イメプレ風。声色は変えず口調だけをお姉さんっぽく..全体的に冗談っぽく、じ
やれあう様に》

《以下、お姉さんから元の瑠璃へと戻つていいく↑↓

そう、その苦しそうな顔。

素敵。

ねえ、私を見て。そのまま。

可愛い。うん、すごく、いい…。

ああ…。

頭の中も見れたらいいのに。

お兄さんが何を考えてるのか、知りたい。

私の事でいっぱいになつてほしい。

辛い事も楽しい事も、全部忘れて。

私との気持ちいい事だけで、いっぱいになつて。

もうなつてる?

ふふ。

ほんとかなあ。

でも、ありがとう。

《以下、お姉さんから元の瑠璃へと戻つていいく→》

《以下、いつもの瑠璃》

ね、お兄さん。

そろそろ限界、でしょ?

命令、してほしいな。

お願い、じゃなくて、命令。

おちんちん、気持ちよくさせろ、つて。

手コキで射精させろ、つて。

うん、わかつて。お兄さんはそういう人じやないって。

だから、これは私のわがまま。

私を躊躇して。

お兄さんの物なんだって、分からせて。

《5秒沈黙》

…はい。

分かりました。

今から、お兄さんのおちんちんを射精させます。
どうか我慢せず、たくさんびゅっぴゅしてください。

ん…あ…。

すごい、腰が浮き上がり…。
出る？ 射精、しちやう？

はい、そのまま…。

私の手で射精してください。

※ S E .. 手こき (早) →
※ S E .. 射精

ん…！ あ、んう、あつ…ん…。

あ、まだ…。

すごい…今まで一番出てるかも…。

『3秒沈黙』

ん…。
全部、出たかな。

精子、あつちこつち飛んじやつたね。

『体についた精子をなめる、吸いとる』

ん、ちゅ…れろれろ…ちゅ…ずずつ…ちゅ…れろれろ。

『飲み込む』

ん…こくつ、こく…。

ん、はあ…。

『笑いながら』

めっちゃぐつたりしてる。

そんなに気持ちよかつた？

『』

いえいえ、どういたしまして。

でも…休憩しに来たのに、もつと疲れちゃったね。
じゃもうちょっと休んで…。

※ S E .. 衣擦れ

あ、え？ うそ、お兄さん？
大きくなつてる…。

《キス》

ちゅうう…んつ…ちゅ…うう…ちゅ…あうう。

えつちだ。
ふふ。

※ S E .. フエードアウト

あ…んつ…やつ…あつ…ひやううう…んつ、あ、あ、あ、やんつ、あ。

《5秒沈黙》

※ S E .. 射精音

んつ、あ、んう…。

さ、さすがにもう出ない、かな?
ゴムも、もう全部使っちゃつたし…。

うわあ…。
もう、真っ暗。

全然気づかなつた。
夜のシヨーとかあるけど、行く?

《笑いながら》

だよね。

よいしょつと。
お疲れさま。

うん、お腹すいた。
レストラン？

でも高いし…どつか安いところでいいよ？
し。

ん…んうう。

カツプ麺にしよ、ほら、下にコンビニあつた

わ、わかった。お兄さんに任せるよ。
でも、高くない所ね？

『3秒沈黙』

お兄さん。

実は、ちょっと相談があるんだけど。

いや、大した事は…。

ある…かもしれないけど。

その…。

お母さんの住所、が…分かつて。

うん、前言つてたやつ。市役所の人が教えてくれた。

お父さんの事教えなきやいけないんだけど…。

私が小学生の頃に離婚して…それつきり会つてないから。
ちよつと、一人で行く勇気が出なくて。

だから、その。

お兄さんに、ついてきてほしいんだ。後ろに立つてるだけでいいから。

『3秒沈黙』

うん…。

ありがとう…。

お兄さんがいてくれて本当によかった。

《冒頭3秒沈黙》

《「」内のセリフは瑠璃の義理の妹のセリフです》

ねえ、この住所、ここらへんであつてるよね？
…なんか、すごい大きい家ばっか。

高級住宅街？

ふう…。

坂道きついね…。

毎日こんな坂歩くとか、しんどくないのかな？

あ、そつか。こんな家住んでる人はみんな車使うか…。

うわ、見て。

ドーベルマン…。

本物初めて見た。

犬かあ…。
懐かしい。

あ、いや、飼つてたわけじゃないんだけど。

昔、うちの近くに野良犬が住み着いた事あつてさ。

あ、うちつて言つても、今のじやなくて…。

まだお父さんとお母さんが一緒に暮らしてた時の家。

《笑いながら》

いやドーベルマンじやないよ。野良犬がそれつて怖すぎるでしょ。

たぶん雑種だけど…柴犬っぽくて、かわいかつたなあ。

そいつにさ、一回、餌あげたらついて来た事があつて。

飼いたくて…そのままうちに連れて行つたらお母さんにすつづい怒られたの。

元の所に捨ててきなさい、つて。

結局、その犬は知らない間にどつか行つてたんだけど。

たまに思い出すんだよね。

元気かなつて。

あと、あの時もつと粘つとけば今も一緒にいたのかなあ…なんて。

あ、ちようどあんな感じの犬。

そ、そ、そ、あの家の…。

《一呼吸おいて》

《緊張して》

あの家…かな。

住所、この辺、だよね？
お兄さんスマホもう一回見せて…。

うん…たぶん、ここ。

…すごい家。

うちのアパートと同じくらいあるじやん。

《3秒沈黙》

ちょ、ちょっと待つてね。
その…心の準備が…。

ま、まあ。

日曜日の昼間だし。
どつか出掛けてるかもしれない、よね？

あ、お、お兄さんはどつか見えないとこに。
ごめんね、着いて来いって言つといて。
でも一緒にいると、お母さん怪しがるかもだし。

うん、ありがとう。
ちょっと行つてき…

※ S E …ドアが開く音

え？

《3秒沈黙》

あ…。

あ、あの。

わ、私。

《つばを飲み込む》
こく…。

す、すみません急に。
でも、私、その。

瑠璃、です。

あの、あなたの、娘の…。

お…覚えてますか？

《家の奥から》

「お母さん、車のカギあつたよ！ もう、またズボンのポツケに入れっぱなしに…」

え？

「え？」

《3秒沈黙》

「お母さん、この人誰？」

あ、あの…。

「お客さん？」

《母 「いや、知らない人よ」》

え？

し、知らないって…。

あ、あの…。

私…だけど。

瑠璃、なんだけど…。

「えっと」

「なにか…用？」 ですか

《口から溢れるように》

あ、あの。

その…そう、お父さんが、死んじやつて、あのガンで。
お、お葬式はこの間したんだけど。
で、あの、きよ、今日は、それを伝えに…来て。
それで…。

《↑》

「お葬式？」お父さん？」「
「お母さん、どういう意味？」

え…あ…。

「えつと…。すみません、私たちこれから出かけるので」
「あの、多分人違いかと」

※ S E .. 足音

え…お、お兄さん？

「きや！」

あ…。

「や、な…。なんで怒鳴つて…！」
「お母さん！　ドア！　ドア閉めて！」

お兄さん、いいの！　大丈夫、大丈夫だから。
すみません！　人違いです！　間違えました。
もう帰るので！

「ちょ…！　やつ！」
「もう来ないでください！」

※ S E .. ドアが閉まる

《5秒沈黙》

…めん。

《3秒沈黙》

帰ろう。

《5秒沈黙》

※ S E .. ドアが開く

ただいまー。

どうしたの？ 上がりなよ。

喉乾いたね。なんかあつたかな。

※ S E .. 冷蔵庫を開ける音

あ、麦茶もう無いや。

途中でなんか買って来ればよかつたね。

《後ろから抱きしめる》

※ S E .. 衣擦れ

ん…どうしたの？ぎゅつてして。
慰めてくれてる？

今日は、なんかごめんね。
変なのにつき合わせちゃって。

《3秒沈黙》

犬、可愛かったね。

あれ、たぶん雑種じゃなくて、ちやんとしたのだろうね。
ペットショップで買って、血統書付きで…。

《3秒沈黙》

お兄さん。

《キス》

ちゅうう…ん…あう…くちゅ…ちゅ。

※ S E .. 衣擦れ

ねえ。
エッチしたい。

なんでつて…そういう気分だから。
良いでしょ？

…まだ立つてない？

※ S E .. 衣擦れ

『フェラ』

あ…ん…くちゅ…れろ…んちゅ…ん…ちゅ…あむ…れろ…ちゅ…れろ…あん…ん…れろれ
ろ…。ちゅ…あん…む…ちゅ…あむ…んう…ん…れろれろ…あ…ちゅ…むう…ん…れろれろ…あ
ん。

立つたよ。

…ううん、ゴムもいらない。
すぐ、ほしいの。

…いいから、横に…なつて…！

※ S E .. 衣擦れ
※ S E .. 挿入音

あ、んううう…。
…つ…。

ううん、痛く、ない。
濡れてる…もん…！ ちやんと、びしょびしょ、だし…！

※ S E .. セックス ←

あ…んう…あ…や…んう…あん…く…う…あ…ん…う…あ…ん…う…あ…ん…う…あ…ん…う…
ん…ん…あ…ひ…や…う…ん…あ…う…い…ん…あ…あ…あ…ん…う…う…あ…う…。

『以下、徐々に泣きながら喘ぐ』

『涙・喘ぎ』 20・80

あ…あ…あ…ん…う…や…あ…ぐ…す…う…う…あ…ん…う…や…う…う…あ…あ…あ…あ…あ…あ…
う…。

んつ…あつ…やつ…あうつ…ぐすつ…うう…あつあつ…や…うつ…あつあつ…うう…ぐす…。

…。

《涙・喘ぎ＝50・50》

あん…ぐす…うつうつ…あんつ、あ、ぐすつ…んつあつ…ぐすつ…あ、あ、あんつ…。ぐす…うつ…あんつ、あ、あ、あ…ぐすつ…んつあん…ぐすつ…あ、あ、あ…んつ…あ…。

《涙・喘ぎ＝80・20》
うううう…ぐすつん、あう…うう…あつ…ん…ぐすつ…あつあつあつ…ん…あううう…ぐす…や…ん…あんつ…。
うう…ぐすつ…ん、あつ…んう…ぐす…うつ…ん…ぐすつ…あつあつ…ん…ぐす…あうう…ぐす…ん…あつ…ぐすつ。

《以下のセリフ 泣きながら←》

お兄さん。

下から…下からいっぽいついて。

私の体、興奮するでしょ？ おまんこ、気持ちいいでしょ？

好きにしていいから。

壊れるまで…突いていいから。

お願ひ…。

ひやつ…あんつ、あう…あ、あ、んうう…あんつ、あ、ぐす…あんつ…あ、んう…ぐす…あう。あんつ…あ…んつ…うう…ぐす…あ…んう…つ…あ…ん…ぐすつ…んつんつんつ…あつ…あつい…う…あつ。んうう…あんつ…ぐすつ…あつあつあつ…ん…あうう…ひや、あんつ、あ、んう…ひや…ひやう…ぐす。ぐすつ…う…ひやつ…あ、んう…あ、あ、んうう…ぐす…や、あう…あ、ん…あうう…ひや、あんつ…や、あ、あ…。

なんで…私じや、だめなの…。うう…ぐすつ…んう…ぐす…。

※SE・セックス（遅） ←

お兄さん？

なんで？ 腰、もつと動かして…

いきそう？

うん、いいよ。いつて。

ゴム？

いいよ、いらない。いらないから。
中、出して。

子供？

いいの、今日、大丈夫な日だから。
本当…だつて…！

それに…そんなの、お兄さんが心配しなくて…いいから…。

ねえ。
中にほしいの。

《むつとした感じで》
いいつて…言つてる、のに…！

※SE..セックス←

《以下、情緒不安定氣味に。怒り→悲しみ》

《怒つたように》

いい。お兄さんが動かないなら、私が動く…！

んつ…あう…、んつ…あ、あ…。

邪魔、しないで…！ 腰から、手どけて…！

お兄さん。

私の事嫌いなの？

ん…あう…あつ、んつ…。

嫌いだったら、外に出して…！

そしてもうここには来ないで…！

《》

《不安になつたように》

ねえ、いいでしょ？

本当に大丈夫な日なの。

それに、絶対、お兄さんには迷惑かけないし。
責任取れなんて言わないうから。

ホントお願ひ…。

《→》

※ S E .. セツクス (速) ←

ひやう…あうう…そこ、あ、んつ…やんつ…あうう…あ、あ、
奥、当たつてる…あ、あ、んうう…あんつ、あ…んうう…あ。

お兄さん、お兄さん。

大好き。大好き。大好き。大好き。大好き。
だから、嫌いにならないで。

一人にしないで。

あ、ううう…ああ、い、あう…んつ、あ、くう…だめ…んうう…あんつ…あ。

いく、いく、いく…。

※ S E .. セツクス (早) →

※ S E .. 射精音

んつ…あ、あ…。

《呆然と》

…外。
だしたの？

中でいいって言ったのに。
外、ダメだつて…。

《→》

《3秒沈黙》

《すすり泣く》

ううひくうんうぐすうぐうんうひくうぐす。

《冒頭3秒沈黙》

※ S E .. 頭をなでる音

※ S E .. 衣擦れ

あ…。

ごめん、起きた?
いや…私もさつき目が覚めたと…。

何してたのって…。

頭、撫でてた。

隣、お兄さん寝てたから。

寝顔見てたら、なんか、撫でたくなつて…。

私、あの後寝ちゃつた…んだよね。
うん、記憶飛んでて。

ベッド、お兄さんが運んでくれたんじょ?
で、お兄さんもそのまま寝ちゃつたと。
疲れてた?

…一人にできなかつた?
…ごめん。

《一呼吸おいて》

ねえ。

エツチの時の言葉、取り消していい?
もう来ないで、とか。そのあたり。

お兄さんさえ良かつたらさ。

またいつでも、来てほしいし。

その…。

面倒だつたら、私から行くし。

ご飯作つてとか、エツチしたいからとか。

そういうのでも、全然、呼んでくれたら嬉しいし。

どんな関係でもいいから。

これで終わりは、やだな…って。

※ S E .. 衣擦れ

ん…。

まだ、ぎゅってしてくれるんだ。

ありがとう。

やっぱ、優しいね。

本当、お兄さんがいてくれてよかったです。

《はにかむように笑いながら》

…うん、だいぶ救われてる。

《3秒沈黙》

ねえ。

実はさ。

私、お兄さんに前にも助けられたんだよ。

今私高三だけどさ、高校入った時から、ずっと同じ時間に電車乗つてて。
ちょうど同じ車両に、お兄さんもいて。

…そうだよ、気づいてなかつたでしょ？

まあでも。

私もその時髪も長かつたし。

それに、病院と学校の往復で、家の事して、勉強もしてて。
ひどい顔、してたらしいから。

覚えてないのも無理ないとと思う。

それでね。

正直、私も最初は…お兄さんの事気にしてなかつたんだ。
いつもの人だ、ぐらいしか。

でも…いつだつたかすごく電車が混んでた日があつて。

私、その日痴漢にあつたの。

疲れてたのもあつたんだろうけど、すつゞい怖くて、気持ち悪くて…。
声出なくて。体固まつてた。

その時、お兄さんが体を挟んで助けてくれたんだよ？

偶然かな、つて思つたんだけど。

お兄さん、ずっと後ろのおじさん睨んでたから。

ああ、私を助けてくれたんだって。

お礼、言いたかったんだけど駅に着いたらお兄さんすぐ出ちゃつて。

私も、お父さんの様態悪くなつて：学校も休みがちになつたから。

会う機会も減っちゃつて

それがね、お兄さんに助けられた一回目。
で、なんと二回目もあるの。

お父さんが死んだ日にさ、私は電車に飛び込もうと思つたんだ。

お父さんを棺に入れて、病室も片づけて、病院の人とか市役所の人と難しい話して。
そしたらすごい疲れちゃつて。

帰らなきやと思つて駅にまでは行つたんだけど。
ホームのベンチに座つたら、なんかもう立てなくなつて。

それで、ずっとお父さんの事思い出してた。

：お父さん、最後は癌が脳にまで広がつたつて、前言つたじやん？
そしたらさ、人が変わつたみたいに、怒りっぽくなつて。
家に帰らせるとか、何で俺がこんな目に、とか。

すごく、怖くて。
それに辛かつた。

だつて、どうしようもできなかつたから。

その後さ、お父さん、肺もうまく動かなくなつて。
呼吸器入れるために喉を切つたら、声も出せなくなつたし。
体だつてろくに動かなくて。

病室も集中治療室みたいなところに移されてさ。
テレビもラジオもない。
本とかスマホも持つ事だつて出来くて。

同室の人もいないし、そもそもしやべれないし。

お父さん、一日中、天井見て過ぎしてた。

私が隣にいても、ずっと。

私がいる事、気づいてるのかいないのかも、よく分かんない。

生きてるって言えるのかなって、ずっと思つてた。

動けないし喋れない。ご飯は点滴で、トイレだつて看護婦さんにオムツ変えてもらつて。

そんな姿をさ…思い出せば思い出すほど。

私も、今のうちに死んだ方がいいんじやないかって。

そう、思えてきたの。

何十年も頑張つて生きて、最後にこういう風に死んじやうくらいなら。
十代の内に死んだ方が綺麗でいいなって。

『3秒沈黙』

だから電車に、飛び込もうとして。

黄色い線の内側で、電車が来るの待つて。

来た、って思つた時にね。

だだだだつて、すごい足音が聞こえてさ。

見たら、お兄さんだつた。

すごい必死な顔で階段上がつてきてさ。

電車、まだ扉も開いてないのにそのまま激突しそうになつてた。

遅刻しそうだつたの？

覚えてない？

でね。

大丈夫かなあの人つて思つて、ずーっと見てた。

お兄さんが電車に乗れた時は、すごいほつとしたよ。
でさ、お兄さんせつかく座れた席をおばあちゃんに譲つてるんだもん。
なんか、笑つちやつた。

うん、ホームから見てたよ。
全部。

電車が行つちやうと、ついさつきまで死のうと思つてたのがどうでもよくなつてた。
そのまま家にも帰れだし、また学校にも通えるようになつてた。

だから、お兄さんは命の恩人なの。

でもね…。

それから。

たまーにだけど。

夜一人でいるのが、すごく怖くなつて。

そういう時は、夜散歩するようになつたんだ。

疲れるまで歩いて、家に帰つたら寝て…つて。

生活リズムも滅茶苦茶で、学校も行つたり行かなかつたりだつたんだけど。

そんな時に、お兄さんを見つけたの。

びっくりしたよ本当。

だって、命の恩人が酔いつぶれてるから。

お礼…したくてさ。

それに、このまま別れたら、もう会えない気がして。

連れて帰つて、風邪引いたらダメだから眼脱がして。

…ムラムラつてなつて。
フェラして…。

そしたら、隣にいてくれるようになつて。

《一呼吸おいて》

ねえ。

だから、お兄さんには本当に感謝してるんだ。
出来たら、ずっと一緒にいたいって思つてる。

でも、お兄さんの重りにはなりたくないの。

重い、つて思つたら…その、どつか行くとかはしないで、とりあえず言つてほしい。
悪いところは直すし。

してあげることつてほとんどないけど。
エツチな事だつたら…。
なんでも、してあげるから。

『一呼吸おいて』

：今、何時だろう。
九時か…。

ご飯、食べる？ おなかすいたよね。
ちよつと待つててね。何か作るから。

※ S E .. 衣擦れ

うん？ どうした?
一緒にいる？

『心情説明.. 母親に他人扱いされたことで素直に言葉を受け止められなくなつてゐる。自分
から繋がりを求める気持ちがある一方で、他人からの繋がりは「いつ途切れるかわからな
いもの」という認識がある。』

『切なげに』

ふふ。
ありがとう。

優しいね、お兄さんは。

『冒頭3秒沈黙』

※S E .. 駅

お兄さん、仕事楽しい?
…そう。しんどいんだ。

私も、あまり学校は好きじゃない。
友達、実はいないんだ。
クラスでちょっと浮いてるんだよね、私。

『3秒沈黙』

ねえ。

お互い、今日はさぼらない?
いつもと反対の電車に乗つてさ。

海でも見に行こうよ。

※S E .. 電車

『5秒沈黙』

※S E .. 電車の中

『心情説明..二人の逃避行を受け入れてくれた主人公に對して愛おしさと共に、もし捨てられたら、という恐怖も生まれる。そのため都合のいい人になり下がろうとしている』

『フェラ 全体をなめるように』

ちゅ…あん…む…ちゅ…あむ…んう…ん…れろれろ…あ…ちゅ…むう…ん…れろれろ…あ
ん。

『口に含んだ風の話し方で←』

ん、なに?
人?

大丈夫、だよ、たぶん。

そもそもあんまり人いないし。

切符の確認はさつき来たところだし。

それにほら、もし誰か来たら、お兄さんの膝枕で眠つてますよーつて振りすれば。
ね？

《↑》

《フェラ 全体をなめるように》

れろれろれろ…くちゅ…んうう…あむ…はあ。

《口に含んだ風の話し方で←》

うん？ いい、って…なにが？
無理しなくてもつて…。

別に、私がフェラしたいからしてるだけだよ？
お兄さんといふとエッチな気持ちになっちゃうから。

そんな、気使つてるとかは…。
まあその…。

いきなりわがまま言つたし、お金、使わせちゃつてるし。

悪いなあとは…思つてるけど。

でも、お兄さんとエッチな事したいのは本当、だよ？
お兄さんは嫌？
私とエッチな事、したくない？

《一呼吸おいて》
良かつた。

《フェラ全体をなめるように》

ん…れろれろれろ…あむ…んはあ…じゅるる。

《口に含んだ風の話し方で←》

ねえ。

私とお兄さんつて、どういう関係、なのかな？

何となく…一緒にいて、エッチとかしてたけど。
そういえば…くちゅ…告白とか、なかつたなつて。

《》

あ…。

ち、違うから。

その、彼女にしてとか、そう言ふのじゃなくて…！
ほ、本当に…！

その…何となく気になつただけで。

お兄さんがどう思つてるとかは、別に…どうでもいいといふか。
一緒にいれれば、それで。

だから、別に答えなくていいといふか。

むしろ答えないで…。

うん、いいの、本当。

《フェラ 全体をなめるように》

あむ…ちゅ…ん、れろれろ…くちゅ…れろ、ん、ちゅ…。

《口に含んだ風の話し方で《》

あの。

お兄さんがしたければ、いつでも使っていいからね？

何って…あの、私を。

求められるの、嫌じやないし。

お兄さんだつたら、何されてもいいかなつて。

あ、人前とかはさすがにあれだけど。

物陰とか、トイレとか。

勿論、電車でも。

《フェラ 裏筋を舌先で舐める》

れろれろ…あむ…んつ…じゅるる…れろれろ。

私、お兄さんのこと好きだよ。

大好き。

寂しい時一緒にいてくれるし。

助けてくれるから。

だから…。

ごめん、なんか重いね今。

やっぱ無しで。
うん、気にしないで。

《→》

《フェラ 激しく往復する》
ん…じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ…んう…あむ…じゅぼじゅぼじゅぼじゅぼ…
ゆぼ…。

《口に含んだ風の話し方で←》

いきそう?

うん。いいよそのまま口に…。

《→》

※ S E .. 衣擦れ

え?

あ、ちょっとお兄さん?
どうしたの急に起こして…。

もしかしてどつか痛かった?
歯が当たつたりとか…。
ご、ごめ…。

あ、んう…。

《キス》

ちゅ…んつ…くちゅ…ちゅ…んつ…くちゅ…。

え? あ…。

好き?

つて、私の事?

あ…え…?

ごめんって、何が…。

今まで曖昧にしててつて。

あ、いや、そんな謝らないで。

こつちこそ申し訳ないつていうか。

だつて私、わがままばかりだし、お兄さんに何もあげれてないし。

好きつて言つて貰えてすごく嬉しいけど、私はできる事なんてそんな…。

何もしなくていい?

そのまままで?

…それは、だめだよ。

頑張らないと。

努力しないと、誰かの特別になれないよ…。

※ S E .. 手マン ←

あ、ちよ、お兄さん…あつ、んう。

《囁き↔》

だめ、お兄さん。

私、声そんな我慢できない…。

ひやつ…あ、んう…あ、あ、んうう…や、あう…。

んつ…そんな、可愛く、ないよ。

だつて…可愛かつたら。

お母さんだつて、知らないなんて言つたり…。

あつ…んう…あ…やつ…んう…あんつ…くうう…あう…んつ…うう…あう…んつ…やつ。

お兄さんも、おちんちん、苦しいでしょ?
だつてすごく大きい…。

最後まで…しようか?

あつ、んうう…あんつ…あつあつあつ…。

我慢? 精子、ぴゅつぴゅ、しないの?

私の事が好きな、証明…?

体じやなくて、私自身が?

何もあげられなくても、好きでいてくれるの?

んう…あつ、んつ…！

ううん、迷惑なんて、そんな。
嬉しい。

本当に、嬉しい。

けど。

やつぱり不安で…。

お母さんも、お父さんも。
いなくなつちやつたから。

だから、お兄さんもいなくなるかもつて。

んうう…あ、あ、あ…ひやううう…。

ごめん、ごめんね。

せつかくここまで言つてくれてるのに…。

私が、こんなので。

はつ…あ、あつ…んつ…へ、ふつ…やあつ…あ…。

お、お兄さん。

そこ、やばい。

あ、あ、その、奥のと」。

いく…いつちやう…！

あ、そんな、いじめられたら…。

あ、あ、あ、あ…。

いく、いく、いくうう…！

ひや、あ…んつ…うつ…
つ…！

※SE：手マン→

…はあ、はあ、はあ。

《囁き↑》

ご、ごめん。いつちやつた。
い、椅子、汚れてない？ シミとか。

《キス》

ちゅうう…んつ…ちゅ…うう…ちゅ…あうう。

気にしなくてもいい？
それは…ダメだよ。
私のじやないし。

今は。 でも。
もう一回。
キス。
して？

海だ…。

すう…はあ。

潮の香りがする。

でも…誰もいないね。

そりやそろか、時期が時期なら時間も時間だし。

もう、だいぶ暗くなってきたね。

今日、どこに泊まろうか。

安いとこにしようよ。

お金、いっぱい使わせちゃつたし。

でも、ここら辺ホテルも何もないね。

どうしようか…。

《一呼吸おいて》

あ、お兄さん。

あそこ。

なんか建物ある…。

海の家？

ああ…今もやつてるのかな？

《一呼吸おいて》

だよね、普通夏限定とかだもんね。

あそこ、閉め忘れとかあつたりしないかな。
いや、忍び込めないかなあ、なんて。

良くない？

誰もいない海の家。

周りに家もないし。

…ねえ。

エツチな声も聞かれないよ?

ね?

《5秒沈黙》

※ S E .. ドアを開く

あ、ほんとに開いてた。

お邪魔しまーす…。

誰かいたりしないよね…。

※ S E .. 犬の鳴き声

きや!

え、え、なに?

※ S E .. 走り去る音

え..犬? 野良?

ここで寝てたのかな?

追い出しちゃった?

えく..。

そんなつもりは無かつたんだけど。

どこ、行つちやつたんだろ。

また戻ってきてくれるかな?

うう..「めんよ。一晩だけ、寝床を貸してね。

..とりあえず、座ろうか。

いっぱい椅子あるし、どつか適當なところに。

よいしょっと。

さつきコンビニで買つたやつ、食べる?

おにぎり..昆布? 明太子?

昆布? うん。

はい、どうぞ。

私はジャムパン貰うね。

いただきます。

はむんつ、あむ…。

『飲み込む』
こく。

やっぱ、良いね。
静かだし。波の音しか聞こえない。
窓の向こうは海だし。

将来はこういう所に住みたいな。

えー？

なんか、街から離れて遠くの田舎とか…。
いや、どつちかつていうか、孤島がいいな。

たまに想像するんだよね。

授業中とか。

…お父さんの看病してた時とか。

どこか遠い島に行きたいなあ、なんて。

『樂し氣に』
←

台風とかに巻き込まれてさ、船が難破して、みたいなシチュエーションで。
海に投げ出されて、私だけがどつかの小さな島に流れ着くの。

そこはさ、島全体が家族みたいで、みんな漁業とか畠仕事してのんびり暮らしててるの。
島の真ん中には小さな教会があつたりしてさ。

お兄さんは…そうだな。私を一番最初に見つけてくれた、島の住人?
怪我してる私を看病してくれて。

元気になつても島を出る手段がないから、お兄さんの家に居候して。
でも家にはベッドは一つしかないから、お互譲つて。

『笑いながら』

結局二人して床に寝ちゃつたりして。

で、島の仕事を手伝う内にお兄さんとも、島の皆さんとも仲良くなるの。

いつもお兄さんと二人で、気づいたら島の人みんなから夫婦みたいに思われてて。

お兄さんはちょっと鈍いから。

誰かに、あなた達って付き合ってるの？ とか言われて。
それで初めて意識したりするんだろうね。

でも、告白はお兄さんからしてくれて。
二人で一つのベッドに寝るようになって。

初めてのキスも、えっちも、プロポーズも、全部そのベッドの上。

島の人みんながお祝いしてくれて、教会で結婚式もあげて。

お兄さん、子供は何人欲しい？

私は、一人かな。

たくさん育てる自信はないから。

でも…それなら女の子がいいな。
可愛いくて、人懐っこい子。

《樂し氣に→》

《徐々に切なく←》

親子だけど、友達みたいに仲が良くて。

お休みの日は二人で買い物に行ったりしてさ。

家も、大きくて立派なのに立て替えて。

：大きな犬を飼つて。

余った材料で大小屋なんか作つたりして。

絵に描いたような幸せな家庭で。

それで…。

《→》

《鼻をする》

…すん。

『切なげに←（涙交じりではない）』

なんか、あの子みたいだね。

ほらお母さんち行つた時、一緒に出てきたあの子。

そういえば私、あの子の名前も知らないや。

『一呼吸おいて』

私じゃダメだったのかな？

休みの日に、買い物行く相手。

あの子と私、何が違うんだろ。

私、なんか悪いことしたのかな？
謝つたら許してくれたり…。

なんて。

『一呼吸おいて』

お兄さん、もう一つだけわがまま言つていい？

『一呼吸おいて』

私、死にたい。

今が一番幸せだから。

お兄さんに好きって言つてもらつて、一緒に悪いことして。
こんな遠くまで連れてきてくれて。

今まで生きてきた中で、一番幸せだから。

もう今のうちに死んじやいたい。

一緒に死んでなんて言わないからさ。
殺して、つて言つたら殺してくれる？

『切なげに→』

※ S E .. 衣ずれ

《キス》

ん…はう…ちゅ…んつ…ちゅ…くちゅ…ん。

…意地悪。

※ S E .. 衣ずれ

ん…あつたかい。

お兄さん的心臓の音、聞こえる。

ふふつ。

本気になった?

冗談に決まってるじやん。

《キス》

ちゅうう…んつ…ちゅ…うう…ちゅ…あうう。

ねえ、お兄さん。

エッチしよ?

お兄さん、どんな事して欲しい?

命令してくれたらなんでもするよ。

…ううん、お兄さんに嫌われたくないとかじやなくて。
いや、それもちょっとはあるけど。
なんか：色々考えるのがしんどくなっちゃって。

…ごめんね、こんなので。

ん? なに?

そのまま?

座つてればいいの?

うん、足を開いて…。

パンツも脱ぐの?

うん、分かった。

ふふ…もうおちんちん入れちゃう?

うん、いいよ。まだちょっと濡れてないけど。
無理やり入れてくれたら。

※ S E .. 衣ずれ

え、あ、お兄さんしやがんだら。
ズボン汚れちやうよ？

※ S E .. 舐め音 ←

ひやう…！

あ、んつ…やん。

だめ、だよう…。舐めたら…。

だつて、洗つてないし。

汚い…。

あ、あ、そこ、ダメ…んつ、あう。

お兄さんが、そんな事しなくたつて…。
わ、私がしてあげるから。

だめつて…ひやつ！

私から触つちや、だめ？

うう…そんな…。
私がしてあげたいのに。

んつ…あ…んつ…うう…あ…んう…つ…あ…ん。

あ、あ、だめ…！ クリトリス、ばっかりいじめたら。
あううう…。あんつ。

お兄さん、舌先エツチすぎ…。

んつ…だめ、腰動いちやう。

あ、んう…。
腰、ぎゅつて抱かれるの。

それ、好き。

うん…お兄さんに触られると、気持ちいい。
で、でも…やっぱり下を舐められるのは…ちょっと…。

ひやつ！ あ、ううう……！

舌、中に入ってきた……！

んあ……はつ……はあ……はううつ……んつ……んふつ……ふつ……ううう……。

ううう、だめ、そんな、音立てちゃ……。

お、美味しい？

嘘、絶対美味しく、ないし……！

だつて、エツチな汁……だもん……。

美味しい訳……。

くふつ……う、んんんつ……ふはつ……あ、あ、ああああ……。

あ、あ、そこ、やばい……。

入口の、あ、あ、そこ……。ううう……。

お兄さんのお口、熱い……。

お兄さん……！？

指、入れたら、あ、んつあう。

だめ、だめ。

んう、腰、動いちやう……。

あ、あ、そこ……！ ん、おまんこの、手前の方……。

そ、そこ。やばい……。

ん……あうう……ひや、あんつ、あ、んう……ひやう……。

お、お兄さん、お口、離して……！

だ、だつて……いきそう……。

飲みたい？ だ、だめ、だつて、絶対やばいくらい、エツチな汁出でくるし。

良くないい……！ ひやう……！ あ、あ、ダメ、ほんと。

と、止めて、お兄さん、お願ひ。

あ、あ、ダメダメ、いく、いつちやう。

いくうう……！

《絶頂を迎える》

んつ……あ、ん、あ……。

や、やば…。

なんか…あつという間にいかされた。

ご、ごめんちょっとタイム…。

その…足に力入らなくて…。

※S E .. 衣ずれ

あ、あ。

お、下ろして…や、んう…は、恥ずかしい…。

ん、あ、お兄さん、どこ連れてくの？
て、テーブル…？

ん…あつ。

これも…押し倒されたって言うのかな？
テーブルの上に仰向けにされて。
なんか、料理みたい。

『冗談っぽく』

お兄さんに食べられちゃう…？

『キス』

ちゅ…んつ…くちゅ…ちゅ…んつ…くちゅ…。

…味見？

ふふ。

どんな感じだった？

食べれそう？

絶品？

食べ頃？

ふふつ。

お兄さん、たまに言葉が古いっていうか…。
変態さんなんだなって、感じ。

ううん、直さないで。
そういうお兄さんが好きだから。

ねえ。

私のおまんこ。

お兄さんの唾液と、私のエッチな汁で。
もう濡れ濡れ。

一気に、奥まで入れて欲しいな。
おちんちん。

ズボン、脱いじやお。
すごくパンパンで、苦しそう。

※SE・衣ずれ

あ、すごー。

暗くてよく見えないけど、なんか、シリエットが…めっちゃ大きい。

…ねえ、何となく思つてたけど。

お兄さんのおちんちんって、平均よりも大きい…よね？

《一呼吸おいて》

ホント？

前の彼女さんとか、なんか言つてた?
他の人と比べてどう、とか。

え? ゴメン、なんて…。

《一呼吸おいて》

付き合つた事ない?

え?
《3秒沈黙》

《一呼吸おいて》

いやでも、最初会つた時、彼女に振られたつて。

嘘？

片思いしてた人に彼氏ができただけ？

『3秒沈黙』

えーと。
え？

じゃあ、なんで付き合ってたって…そんな嘘ついたの？

…そう言う夢を見てた？

見てたって、いつ…。

最初に会った時？

ああフェラした時…。

え？

じやあつまり、私がフェラした時に、片思いしてる人と付き合う夢見て…。
起きてぼーっとしてた時に、私になんで酔っぱらってたの？ 聞かれたから。
付き合いたての彼女に振られた、って言っちゃつたと。

そんな、違うなら違うって言つてくれれば…。
まあ、確かに言いくらいかもしれないけど。

え？ ジヤ、ジヤあさ。
私が初めてエッチした時、お兄さんも初めてだつたわけ？
お互い童貞と処女だつたって事？

あ、だからゴムつける時、お兄さんも自信なさげだつたの？
なんか、あまり説明してくれないなあとは思つたけど。

あー…なるほど。

え、じやあさじやあさ、デートとか、女の子の家に行つたりとか、そういうのつて今まで。
した事なかつた？

『笑いながら』
ちよ、なにそれ。

ふつ、ふふふふふ。

私、お兄さんにずっと騙されてたって事?
だってそうだよね?

私は、ずっとお兄さんは経験豊富だと思つてたけど。
実は何もかも初めての、童貞さんだつた訳だから。

あーあ。

もう、私の周りはずるい大人ばかりだ。

ごめん、て‥。

ふふふ。

そうだね、ちゃんと謝つてももらわないと。

あ、そうだ。

ねえ、お兄さん。

ごめんって思つてるなら、さ。

さつき、コンビニでゴム買つてたでしょ?
あれ‥つけずにしない?

私、今日、危険日だけど‥。

生で欲しいなつて言つたら、入れてくれる?

お兄さんの嘘つきおちんちんで。
生エッチ。

それで。

中出し射精。

してくれる?

※ S E .. 握入音

ひやう‥! あ‥!

きた、気持ちいいの。

メリメリって、おまんこの中に、無理やり。

もう、お兄さん。

全然、反省してないでしょ、これ。

興奮、しそぎだよお‥。

ねえ、お兄さん。

顔、こつち。
耳、貸して。

《囁き》

ありがとう。

私が童貞卒業してくれて。

でも不思議。

お兄さんみたいに素敵な人が。

今まで誰ともした事ないなんて。

私とエッチするために、とつてくれたのかな?
なんて。

私、ね。

さつきまで、結構本気死にたいって思つてたの。

でも。
さつきお兄さんが、私が初めての人、つて教えてくれて。

なんか、全部吹き飛んじやつた。

私、何にも持つてないけど。

お兄さんには、何かあげれてたのかな、つて。
そう思つた。

これまで、さ。

お兄さんといいる時間、すごく楽しいんだけど。
こんな私なんかとつて気持ちもあつて：ちょっと罪悪感もあつた。

お兄さんはすぐ優しくて。

でも、私はなにも返せてなくて。

でも今は。

私がお兄さんの初めての女だ、みたいな。
ちよつと、変な自信、出てきた。

ふふふ。

私、情緒やばいね。

でも、それくらい嬉しいくて…。

ねえ、お兄さん。

私、お兄さんの事が好き。
これでも、これからも。

私、お兄さんに色々なものあげたい。
いっぱい幸せにしたい。

だから、ね？

せめて今は、私で気持ちよくなつてほしい。

私の全部、お兄さんにあげたい。

だから、いっぱい動いて。
おまんこ、パンパンして。
それで…。

おまんこの奥に。

射精。
して欲しいな。

《囁き》

※ S E .. セックス ←

んっんっ…あっ…ひやう…んっ、あうう…いい…んつあつあつあつ…んううう、あうう。

やば…いつもより、感じる…！

また、大きく、なつた？

それとも、私のおまんこが、お兄さん専用になつちやつたのかな？

んああっ…ひや、ああ、ああああっ、くふっ…はあ…はあ…。

お兄さん。

好き。

大好き。

もう、すっかり依存症だよ。

それに、今は、さつきよりもお兄さんを近く感じる。

不思議だね…お兄さんは、ずっとそばにいて、優しくしてくれてたのに。
今更になつて。

あ、ん…あうう、ひや、あんっ…や、あ、あ…。

お兄さん、おっぱい。
モミモミ。
してえ…。

うん、触られるの、好き。

いつも、ね…人前でもどこでも、触りたいって、思つてる。
ふふふ…私も変態さん、だね。

お兄さんが、うつっちゃつた。

んあつ…はつ…ひあ、ああつ…う、んんつ…。

エツチな、触り方。

お兄さんの手、ほんと好きい…。
すごく優しいし。絶対、痛くしないし。

でもね、ん…。
お兄さん、一回、ぎゅつて、おっぱい、鷺掴みにしてみて。
力いいっぱい…。

いいから…一回だけ…。

はつ…あ、あつ…んつ…く、ふつ…やあつ…あ…。

痛い…。

でも…気持ちいい、の。
やばい、よね。自分でも思う。

でも、好きな人だったら、乱暴にされたいの。

おっぱいでも。
おまんこでも。
好きにして、欲しい。

お兄さんの、特権…だよ?
私、お兄さんの彼女だし
お兄さんの…お兄さんだけの。
女…だ、から…。

そ、それにまだJKだし。

『笑いながら』

プレミア？ みたいな。

あ、私、卒業やばいし。

留年して、もう一年、JK、延長しようか？

あつ…んう…あ…やつ…んう…あんつ…くうう…あう…んつ…うう…あう…んつ…やつ。

んう…わ、分かってる。

冗談だよお。

私も、早く、大人になりたいし。

お兄さんと、もつと一緒にいいたいから。
子供のままじや、ね？

色々と大変だし。

でも、お兄さん。
制服、めっちゃ好きでしょ？

わかるよそりや。
見る目が全然違う、っていうか。

だから、卒業してもたまに制服エッチしてあげるね。
あ…そう考えると、卒業したら、お兄さんにあげれるもの、また一つ増えるのかな。

リアル制服の、コスプレえっち。

んっんっ…あつ…ひやう…んつ、あうう…いい…んつあつあつあつ…んううう、あうう。

え？ な、何？

いきそう？

うん、いいよ。射精、して？

ふふつ。

ど二、出すの？

ね、お兄さん。

私のお願ひ。

覚えてる、よね？

うん…。
中出し。

して？

ひやつ…あうう…あんつ！ あつ…あう…あ、あ、んうう…あんつ、あ、んつ…あん。

チユー。
いっぱい…。

《キス》

ちゅ…あん…む…ちゅ…あむ…んう…ん…れろれろ…あ…ちゅ…むう…ん…れろれろ…あ
ん。

好き。
大好き。
大好き、大好き。

んつ…あつ…。
あー…やば…。

愛してる。

お兄さんの事、心から、愛してます。

ふふつ。
なんて…。

んつあつ…ひやう…あ…。

ぎゅつて、もつと、抱きしめて。

んつ、腰、やばい…。もつと、もつと、おまんこついて。
気持ちよく、なつて。

射精、して…！

《キス》

はあ…ん…ちゅ…くちゅ…うん…あん…ちゅ…あむ…んつ…はうう…ちゅ…ふう…んうう
…。

※ S E : セツクス →

ん、んううううう…！

んつ…あう…。

あ…。

な、中。
出でる?

あ、すご、おちんちん、まだどくどく言つてる。

んつ…。

はう…あ…。

ふふ。

中出し。
しちやつたね。

子供、できちやうかもよ?

え?
…責任、とる?

ねえ。お兄さん。

昨日、私が無理やり襲つた時。
大丈夫な日、つて言つたの、覚えてる?

うん、言つたじやん。本当、つて。
信じてなかつた?

そうだよ。一日で安全日が危険日になつたりしないよ。

だからまあ、多分大丈夫だよ。

でも、ありがとう。

責任とるつて、言つてくれて。
すごく、嬉しかつた。

お兄さん。
大好きです。

ずっと、そばにいてください。

《一呼吸おいて》

え？ なに？

あ、愛してるつて…。

それは…！ その、確かに言つたけど。

勢いというか…。

改まつて言うと、恥ずかしいし。

え？

お兄さんは言える…。

《お兄さん「愛してる」》

あ…ん…。

そ、そ…う…。

もう…お兄さん、ホントずるい。

《小さく咳払い》

ん…。

《照れくさそうに》

あ、愛してます。

《5秒沈黙》

※ S E .. 衣ずれ

※ S E .. 木を歩く足音

あ、お兄さん。

しーつ。

静かに、来て。

うん、驚かしちやうから。

何つて…ほら、こつち。

昨日、逃げてつた犬、だと思つうけど。

うん、私が朝起きた時には、もういて。

子供、産んでた。
妊娠してたんだね。

はあ。

めつちや可愛い。

きつとまだ目、見えないんだよね。
でも、頑張つてお乳飲んでる。

連れて帰りたいけど…。
うん、そつとしこく。

世の中厳しいぞ！。
大変なことばつか。

でも、その内良いこともあるから。

頑張つて、生きてね。

《3秒沈黙》

ねえ、お兄さん。
私たちも帰ろつか。